

地球惑星科学委員会IUGS分科会（第26期・第9回）

議 事 要 旨

1. 日 時 令和8年5月11日（月）16：00～17：00

2. 会 場 オンライン会議（ZOOM）

出席：西 弘嗣、堀 利栄、大久保 泰邦、奥村 晃史、掛川 武、片岡 香子、久保田 好美、
黒柳 あずみ、谷口 真人、中田 節也、益田 晴恵、北里 洋、川村喜一郎

欠席：上松 佐知子、木村 学、齋藤 文紀

3. 議 題

（1）IUGS EC への対応

掛川委員長より、Financial Report における IUGS EC の 2025 旅費決算と IGCP Project のアフリカへの集中についての、レター提出の経緯について説明があった。さらに、他の委員から、若手支援を含む予算項目の詳細についての情報共有があった。またレター内容に関する議論を行い、本会議の議論を踏まえた上で、今後メール審議で最終的な確認をしていくこととした。レター提出については関係国と情報共有をする予定であることを確認した。

IUGS の Russia の扱いにおける意見回答の背景について委員長より説明があった。レター案の内容についての議論が行われ、各委員の意見を参考にした上で、中立的な立場を重視しつつ、今後メール審議で最終的な確認をしていくこととした。またロシア側・アメリカ側の事情についての情報提供があり、今後、IUGG の挙動も注視していくこととした。

（2）2026 年度の活動

掛川委員長より今後の予定および 10 月以降の次期体制についての説明があった。今後メールや 6・7 月頃に開催する分科会で、引き続き次期体制・活動への調整を進めていくこととした。

（3）その他

掛川委員長より IPA 小委員会の委員長交代について報告があった。

委員より、11 月発表予定の海域の Geo-heritage についての報告および調査制限に関する情報共有があった。